

# ユニバーシアード福岡大会等で学んだ 国際交流プロジェクトの効果と課題

佐藤 靖典  
福岡市市民局スポーツ振興課 課長

## 1. ユニバーシアード福岡大会を成功に導いたいくつかの視点

- ①明確な意志とビジョン
- ②幸いにして？金がなかった
- ③前例はイベントの創造力を奪う 日常性の延長線上にない取り組み
- ④ハード・ソフト・そしてホスピタリティ
- ⑤主役がんばる
- ⑥試される都市の底力 検証としてのイベント
- ⑦仕掛けと仕組み

## 2. ユニバーシアード福岡大会の成果

福岡市ではユニバーシアード福岡大会以降も、

- ①アジアの交流拠点都市としての地位を高めることができる大会
- ②福岡の地理的・歴史的特性をいかせる大会
- ③福岡から世界へ情報を発信でき、福岡市の知名度を高めることができる世界レベルのグレードの高い大会などの中から、費用対効果を考慮しながら計画的に誘致開催していくことにしている。改めてその成果を点検して見ると、
  - (1) 国際社会における知名度・認知度のアップ  
・2001年世界水泳選手権大会等各種国際スポーツ大会の誘致成功 ・計画的誘致活動
  - (2) 都市基盤の整備  
・施設、宿泊、交通アクセスなど
  - (3) 大規模国際スポーツイベント運営のノウハウ・ソフトの蓄積  
・ハード、ソフト、ホスピタリティー
  - (4) 市民の国際化、国際交流に対するカベが低くなった
  - (5) 市民の主体的参加、市民が主役になる参画システムの試行  
・国際スポーツ交流応援市民の会 ・国際交流活動基金 スポーツ振興基金
  - (6) 行政職員の能力の開発と資質の向上  
・直接交渉能力 ・新たなスポーツイベントの提案 ・逆転の発想
  - (7) 短い意志決定回路

## 3. 課題「成功の継承・発展」

これから開催されるひとつ一つの大会・スポーツイベントを一過性のものに終わらせるのではなく、どんなに小さな種であっても、将来に花を開かせる種を蒔き続けていきたいものである。

昭和23(1948)年、戦後の荒廃した福岡の街に「戦争の丘を平和の丘にする」との願いをもって市民の情熱と汗で作られた「平和台」が、市民のスポーツ活動のメッカになったように。

昭和47(1972)年のアジア大会誘致に失敗した教訓を活かし、昭和50(1975)年策定された「福岡市市民スポーツ振興総合計画」が、今日の市民スポーツの花を咲かせたように。

ユニバーシアード福岡大会もまた、新たな出発点なのである。

## 1995年9月3日宣言 「国際スポーツ都市宣言」

### 1. 国際スポーツ都市宣言の意義

福岡市は、恵まれた自然と豊かな歴史に育まれた都市である。北は、博多湾に臨み、南には緑の山々が連なっている。古くからわが国における海外との交流窓口として栄えてきた街であり、現在は、その歴史的・地理的条件から、「海に開かれたアジアの交流拠点都市」として重要性を高めている。

スポーツに関しても、1990年（平成2年）の第45回国民体育大会、本年開催のユニバーシアード福岡大会をはじめ各種の国際スポーツ大会や大規模な国内大会の開催等により、日本及びアジアにおける「スポーツ交流の拠点都市」としてその地位を確立しつつある。

これらの大会等を通じて培われた「市民のスポーツへの関心」・「整備された施設」・「育成された指導者、団体」・「ボランティア活動」等の貴重な財産を守り育て、活用し、スポーツを通じた街づくりを推進することは、都市の発展に大きな意義を持つものである。

この趣旨から福岡市は、ユニバーシアード福岡大会の開催を契機として、その成果を生かし、明るい豊かな市民生活の想像を図るとともに、スポーツによる市民と世界の人々との交流・ふれあいを深め、本市の国際化、さらには世界平和に貢献することを念願して、ここに「国際スポーツ都市一福岡」を広く内外に宣言し、国際スポーツ都市づくりを推進する。

### 2. 宣言文

#### 《国際スポーツ都市宣言》

世界に開かれたアジアの交流拠点都市一福岡、  
そのエネルギー源は活力あふれる人、街、自然です。  
スポーツは、生きがいのある生活と健やかな心身を作るとともに  
ふれあいの輪を広げ、世界平和に貢献します。  
福岡市民と世界の人々が人類共通の文化であるスポーツを通じて  
心を共有できる都市をめざし、  
ここに『国際スポーツ都市一福岡』を宣言します。  
1. 自然と共生し健康な心と体をスポーツで育てよう  
2. 生きがいのある暮らしをスポーツで育てよう  
3. さわやかな友情をスポーツで育てよう  
4. 活力あるまちをスポーツで育てよう  
5. 国際交流の輪をスポーツで育てよう

### 3. 国際スポーツ都市宣言推進施策

- (1) 福岡市スポーツ振興基金の創設
- (2) 福岡市スポーツ栄誉賞の創設
- (3) ユニバーシアード記念区民スポーツ大会の実施
- (4) 福岡市で開催される学生の大規模スポーツ大会に「ユニバーシアード記念杯」を創設
- (5) 国際スポーツ大会の積極的かつ計画的誘致・開催